

すとおりは作業やミーティング、レクリエーションを通して、人と人の触れ合いの中で依存症の回復を目指す施設です。10月に就労支援B型で訓練を受けていたメンバーが、一般企業に嘱託社員として就職しました。この嬉しいニュースを含め、すとおりの活動をご報告申し上げます。

主なイベント紹介

おめでとうございます。



*STORYを卒業しちゃいました(^_^)

OB交流会 (5月3日)

ゴールデンウィークの中日にも関わらず、9名のOB,OGの方が集まって下さいました。午前中は三班に分かれて、OB,OGと一緒に楽しみながらギョーザを作りました。同じ材料なのですが、味は各班違って、それぞれ美味しかったですよ。そして昼食の後はミーティングです。OB,OGからは近況を報告してもらいました。仕事をしているOB,OGは、ほぼ全員が依存症であることを職場に隠していませんでした。長続きの秘訣はオープンにすることだと理解しました。

Mさん送別会(9月21日)



Mさんが一般企業に10月1日から依存症であることをオープンにして、嘱託社員として働くことになりました。Mさんは生活訓練から通所を開始し、就労継続支援B型へステップして、就労の準備をしてきました。STORYの通所、通院、自助グループへの参加、本当によく頑張りましたね。



*私が施設長です。こんな感じてやります。見学に来てくださいね。



バレーボール大会(6月28日)



第35回東京都障害者スポーツ交流祭バレーボール大会が、東京体育館で行われました。決勝トーナメントには進出しましたが、今回の成績は3位でした。初めて選手として出場するメンバーも多く、緊張していたのかもしれませんが、次回は優勝するぞ～。

夏の大掃除(8月10日)

今年は暑かったですね。この特別な猛暑の中、お店を休みにして店内外の隅々まで綺麗に掃除しました。

夏は水を使って掃除するのが醍醐味です。外の看板や外壁などは、水をかけながらブラシで汚れを落とします。掃除するメンバーやスタッフはビショビショに濡れてしましますが、真夏はそれが気持ちいい。



宿泊研修(9月5日～7日)

新潟県の津南町に二泊三日で行って来ました。『シラフで過ごす大自然の旅(団体行動を通して協調性を学ぶ)』がこの研修の目的です。どんな研修になったのかは、次ページ以降のメンバーの感想を通してご報告致します。



宿泊研修の感想 I

Yさん

- 1日目 清津峡谷トンネルはとても感動しました。夕食のBBQのお肉はおいしかったです。キャンプファイヤーは、まるで蛍が飛んでいるみたいでした。
- 2日目 川の展望台、美人林、龍が窪など散策し、空気のおいしさ、眺めの良さなど、心がときめき気持ちがスカッとしました。夕食のバイキングはお腹いっぱい。素面のカラオケも気持ちよかったです。
- 3日目 富岡製糸場ではガイドさんの説明を聞き、昔の人の苦労話や世界遺産になっていることに驚きました。こんにやくパークでは、こんにやく焼きそばなどいろいろの味がおいしかったです。



*これが、こんにやくパークのこんにやく食べ放題だ。しかも無料だ。

Hさん

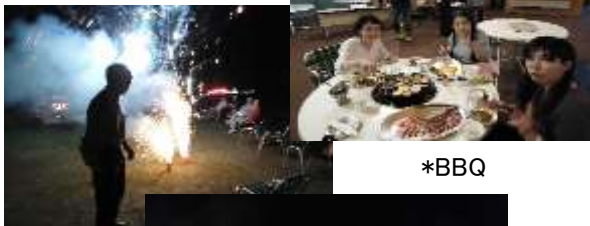
前日の雨も上がり、とても気持ちの良い研修でした。ジオパークから見る空の青さ、山並みが新鮮でした。森林浴ではおいしい空気に包まれてリフレッシュができ、歩くのも軽やかでした。塩沢宿の牧之通りの街並みもよかったです。

Mさん

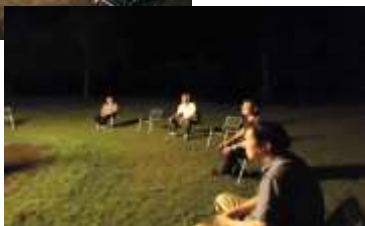
みんなで山に登り、岩壁を見てすばらしさを感じました。山のトンネルや川の流れを見て感動しました。2日間食事がおいしかったです。また、みんなで行きたいです。

Yさん

心配していた台風直撃が避けられてよかったです。東京からそんなに遠くない場所に、手つかずの大自然が楽しめる場所があることが分かったことは大収穫です。富岡製糸場は世界遺産になっていて、一度は訪れたいと思っていたので行けて良かったです。幹事として、時間に余裕のあるスケジュールを組めて、落ち着いた研修ができて良かったと思います。



*花火



*キャンプ場には私たちしかいない。キャンプファイヤーの炎を見ながらのミーティングもいいな～。



*清津峡谷トンネルの入り口です。トンネルの奥の絶景は自分の目で確かめてね。

Mさん

- 1日目 清津峡トンネルは長いトンネルで疲れました。最後にたどり着いた景色はインスタ映えするようにきれいでした。キャンプファイヤーは、火を見てみると気持ちが落ち着きました。
- 2日目 みどり多い景色とおいしい水を堪能しました。
- 3日目 こんにやくパークの食べ放題は楽しかったです。3日間を通して、仲間の大切さや職員の優しさを感じ、みんなと仲良くなれた研修でした。

Iさん

私自身は、新潟県は初めての体験でした。初日の清津峡峡谷は天気に恵まれず、パノラマステーションのイメージは違いましたが、行くことができて良かったです。夕食のBBQはおいしかったけど、テーブルごとだったので少し残念でした。コテージの雑魚寝はいい思い出です。

2日目の龍が窪のエネルギーグリーンに輝く池の色は、一生忘れません。

3日目の富岡製糸場はガイドさんの気持ちが伝わってきていい思い出になりました。こんにやくパークは軽く見ていましたが、面白かったです。こんにやくラーメンはおいしかったです。津南最高!!



*ジオパークです。この大自然の迫力はすごい!

Tさん

1日目 朝寝坊して焦りました。谷川パーキングの空気のおいしかったことにびっくり。BBQとキャンプファイヤー、スタッフのトランペット、花火が楽しかったです。

2日目 朝食バイキングでお腹いっぱい。美人林もよかったです。龍が窪の景色と空気が神秘的でよかったです。水も一番おいしかったです。川の展望台から見た景色では思わず足がすくみ結構怖かったです。ミーティングは円形になってやったのが、面白かったです。

3日目 富岡製糸場は歴史があるし、とても勉強になりました。温泉もよかったですし、トータルで良かったと思います。

さん

1日目 清津峡トンネルの芸術家パネル作品がよかったです。

2日目 カラオケができて参加者も多く楽しかったです。

3日目 富岡製糸場の歴史をガイドの人から説明してもらい、とてもよく理解できました。

Sさん

今回の3日間の研修は、あっという間に終わった感じがします。テーマは「シラフで過ごす大自然の旅」でした。文字通りおいしいご飯を食べ、観光地を巡り、思い出に残る宿泊研修になりました。特に印象に残ったのは、ジオパークから見る景色です。3日目に寄った世界遺産の富岡製糸場など、よかったですと思います。研修の目的は「団体行動を学ぶこと」とあり、班行動で見学をしたこともいい経験になりました。



*谷の展望台です。宿泊したニュー・グリーンピア津南ホテルの敷地内にあります。夏休みの期間はゴンドラで行けるのですが、今はシーズンオフ。ホテルのスタッフの方が特別に車で案内してくれました。ここもまた絶景です。

Kさん

- 1日目 清津峡トンネルに行った後の足湯が気持ちよかったです。
- 2日目 ジオパークが印象的で、壮大な自然を感じました。
- 3日目 富岡製糸場の歴史ある建物に感動しました。どの日もおいしい食事と温泉に満足しました。

はさん

今回で2回目の研修旅行に無事参加できたことを、STORYの皆様に感謝申し上げます。

1日目、最寄のバス停発7時51分に乘れば予定の集合時刻に間に合う。今回の旅の目的は「団体旅行を通して協調性を学ぶ」だ。私にとって最初からの難題、遅れれば協調性で失敗、信用を失くす。強迫性障害との闘いだ。家の戸締りに大汗をかき、やっとバス停迄駆け足で行き、予定のバスに乗る。外は熱気だがバスの中は空調がよくきき少し落ち着く。後は電車に乗り継ぎSTORYまで約40分の自動搬送、集合時刻に間に合う。過去に何度も乗り遅れたことがあるので、これで第一段階目標クリア。STORYに到着。貸切バスはまだ来ていない。一安心する。旅行嫌いな私にとって、ここまでで旅行の目的の半分は達成した様なもの。旅行と言え、日常の雑踏を



*ダンディーなはさんと滝。

離れ、気持ちをリフレッシュしてまた日常の生活を頑張るものだが、これもまた私は苦手、このような企画がなければ、旅行などしない。目的地は新潟県津南町、初めての所。見学先は魚野の里、清津峡トンネル、山の展望台からの魚沼の里一望、しかしそれぞれの名勝は横に置いて、ガイドさんの説明とドライバーさんの運転のうまさに関心し、プロ意識を感じる。この人らはきっとアル中にはなるまいと思う。取り返しのつかないことだが、仕事に対し自分にプロ意識が持てなかったことを反省する。宿に着き夕食はBBQ。酒なしのBBQなんて拷問にあっているようなもの、しかし耐えるしかない。その後いくつかのイベントがあり22時消灯のスケジュール、22時なんか寝ると翌朝3時には目が覚める、これまた拷問、とても従えない。他の人はそれで寝た人もいたようだが、私は24時迄起きて眠剤を飲みイビキの合唱に耐えながら就寝。

2日目、午前3時に目が覚める。どうしようもなくコテージの周りを日の出まで約2時間散歩、これで他の人と合わせられた。9時ホテル出発。見学先は、川の展望台、美人林、見玉公園、ジオパーク、塩沢宿だが、印象に残ったのは移動途中のバスから見えるたわわに実った稲穂だ。数十倍もの金があれば、休耕田でも買って米作りをしたいと思う。実際の百姓仕事は、そう簡単にはいかないと思うのだが、のどかな田園風景を見ていると急に百姓仕事がしたくなった。夕食後ミーティング、テーマは「しらふで過ごす」。会社に居る時と寝てる時以外は酔っていた私だが、考えがまとまらず、思っていることの1/10もしゃべれない。他の人の目が気になる。何かまとまりのないことを言ったことだけを見ている。その後カラオケを21時30分まで。消灯は22時、眠る時間でも人によりまちまちだったが、私は私は、午前1時までぼーおとして起きていた。眠剤を飲んでまたイビキの合唱のなか就寝。2日目終了。



*美人林です。空気がおいしい～。

3日目、6時起床前日の様な朝の苦労はなかった。ホテル8時30分出発。見学先は道の駅「雪あかり」、富岡製糸場。雪あかりにて土産物を買う。富岡製糸場では、ガイド付きの見学。ここでもガイドさんの説明の流暢さに感心する。生き甲斐を持って仕事をして



*富岡製糸場での記念写真です。

た。この人もアル中にはなるまい。生き甲斐こそアル中の予防薬かなあと思いつきながらこんにやくパークにて昼食以後バスにて帰路STORYへ。17時前到着し17時解散。また翌日からの現実生活が始まる鬱陶しさを感じる一方で、私には家庭があり、家族がいて帰る所があることの有難さを実感しつつ家路についた。



*「クマ マムシ出没注意」の看板をよく見かけました。

新スタッフ紹介



3月より経理・総務事務として採用されました、西澤です。

これまで、社会福祉法人の特養や身体障害者、知的障害者の通所施設、保育園で、事務として従事してきました。NPO法人の経理は初めてで、社会福祉法人とは少し違って戸惑いましたが、だいぶ慣れてきました。依存症については、詳しくは知らないで、これから少しずつ学んでいきたいと思っています。

また、支援員とは違う立場や視点から、利用者のみなさんと関わっていききたいと思っています。よろしく願いいたします。



はじめまして、新人リカバリースタッフの大塚です。

この春、AA、OB会のBBQで隣で一緒に玉ねぎを剥いていたのが、ここ「すとおりい」の施設長で、その縁から迎えていただきました。

この時から半年間ずっと泣き笑いの毎日です。かつての長い入院と、その後のトンネルの中で、ガラスでガラスを切るような日々から、広い部屋の中に突然入ったような感覚を味わっています。見回しても右も左も分からぬ僕を、温かく支えて下さるメンバー、スタッフと、いくつになっても与えられる学びの場に感謝しています。

「誰かがあなたを待っている。何かがあなたを待っている。発見され実現されるのを待っている。」「人は最後の一息まで意味で満たされている。」というV.E.フランクルの言葉を今、噛み締めています。

イライラのバケツ

(M・・・メンバー S・・・スタッフ)

—作業中1—

M (磨き終わりました)と商品に張り紙をつけて、「値段をつけてください」

S 「はい」と言いつつ、なかなか値付けせず

M 「せっかく磨いたのに、いつになったら値段つけてくれるんだ・・・」

—作業中2—

M 「スタッフがよくロープ縛りもわからないのに、勝手に縛るから配達先で大変なことになる。」

S 「そうなの？」

M 「できないことは俺たちに任せればいいのに、できるふりするからさ」

S 「そうだね」

—食事後—

M 「ねえ見てくださいよ！お碗の汚れが残ったまま、しまってるんすよ。きれいに洗って言ってくださいよ」

S 「汚いね。了解。ビジネスミーティングの時に言うね」
(イラつくことないと言ってたけど、イラついてるね。)

—バザーの朝—

S 「あれ、今日はバザーの当番だから、直接会場だったのに」

M 「えっ、昨日スタッフがここに来てからって言ったから来たのに」

S 「あら、そんなこと言った？もう今から行っても間に合わないから、行くのはやめよう」

M 「はあ まあいいですけど」

—帰り際—

帰ろうとして見回りするとパソコンの電源がついたまま

S 「また!! 確認してから帰ってよ」と一人つぶやく

一度や二度ならイラつかないけど、たびたび続くと気持ちはイラつく。

—トイレで—

トイレに入っていると、扉をガタガタ開けようとする

S 「入ってるよう!!」

(心の中で)トイレの使用中のマーク見ればわかるのに



就労継続支援B型メンバーの「今日一日」

「おはようございます。」の施設長の元気な声から、メンバーの今日一日が始ります。朝礼で、出欠を取った後、その日の仕事が各メンバーと会話しながら割り振られます。

1. オリジナル商品の製造

オリジナル商品として、廃油石鹼と紙漉き商品を製造販売しています。廃油石鹼は近隣地域の方々に廃油をご寄付いただき、それをきれいに濾して、苛性ソーダと混ぜて石鹼を作ります。石鹼ができるまでに約3週間、乾燥や入念な品質チェック、そして袋詰め。シールを貼って出来上がりです。「すごうで君」の愛称で、1個100円、衣類、食器等の頑固な汚れ、換気扇等の積もり積もった油污等、清掃用石鹼として販売しています。



*「すごうで君」の製造過程です。



*漉いた紙の水分を取っている工程です。

また、手軽に使えるスティックタイプや、粉タイプも製作、販売しています。

次に紙漉きです。これも近隣の方々から牛乳パックを頂き、その一部をシュレッダーで細かく粉碎し、水と攪拌して紙すきを行い、和紙を作っています。製造過程で、細かい塵を取ったり厚さを確認したり、細かい作業がついて回ります。出来た和紙で、はがき、メッセージカード、名刺等に加工して、販売しています。

また、はがきやメッセージカードにメンバーが描いた絵を入れた商品やお客様の要望に応じた商品も作っています。

2. リサイクルセンターの作業

近隣地域の方々からご寄付いただいた、衣類、食器、雑貨品、家具などを洗ったり、磨いたりして、リサイクル品として値付けて店頭に出します。

また、家具、電化製品などの大物で店まで持参いただけないものは、リアカーを引っ張って引き取りに行き、同様に商品にして販売します。「きれいにする」仕事は地味で、根気がいりますが、自分が磨いた品物をお客さんに喜んで買ってもらえる喜びが、仕事のやりがいに繋がっています。

その他、ミーティング、ヨガ、ソフトバレーボールのプログラムは生活訓練のメンバーと共に、楽しく行っています。

これが就労継続支援B型メンバーの「今日一日」です。自立に向けて、一日一日を地道に積み重ねています。



*リアカーで家具の引取りをしているところです。3人でチームを作って行動します。桜新町でリアカーを引っ張って歩いているのはSTORYだけなので、密かに街の名物になっているかもしれませんね。

生活訓練メンバーの「今日一日」

生活訓練は、依存症(アルコール、薬物、ギャンブル)をやめる意思があり、依存症の治療として外来通院していて、就労意欲がある人が対象で、現在6名の方が通所しています。

回復のためには、同じ依存症の仲間の中で、一緒にいろいろな活動をしながら、コミュニケーションの機会がたくさんあり、楽しく過ごせる場が必要です。生活訓練はそういう「みんなの居場所」になることを目指しています。実際、みなさん通所し始めの時期は少し緊張気味の表情ですが、1週間もたたないうちに、笑顔や笑い声が多く見られるようになり、なごやかな雰囲気です。

活動内容としては、依存症という病気を理解するためのワーク、ミーティング、個別面談やソーシャルスキルアップ。ソフトバレーボール、ヨガ、ウォーキングなど、体を使った生活リズムの確立。その他、創作活動として、今取り組んでいるのは、「折り染め」です。和紙(障子紙)を三角折り等にして、赤、青、黄などの染料につけて、開くと美しい模様の作品が出来上がります。それらをラミネートして、独自のバックやファイルを作ったりしました。



*折染めで作った作品のバックです。世田谷区障害者施設アート展(世田谷美術館区民ギャラリー)にも出品しました。

すとおりのオリジナル商品 紹介

今回は、万能石鹸すご腕くんのスティックタイプをご紹介致します。
すとおりのオリジナル商品の中ではなんとと言っても売り上げNo1は、「万能石鹸すご腕くん」です。センターでご購入された方にアンケートをとらせていただいておりますが、その中のご要望で、「スティックタイプがあると便利なのに・・・」というお声をいただき、それに応え作成してみました。

通常のすご腕くんを作成する中で、表面に少し傷がついてしまい、このままでは商品にならない物があります。無駄を出さずにどうにかならないかと試行錯誤しているところ、スティックタイプとして売り出す事ができました。衿や袖口のお洗濯に、きっと重宝すること間違いなしです。是非、お試しください。



*万能石鹸すご腕くん
スティックタイプ1箱80円

ご家庭の掃除・洗濯に
汚れがみるみる落ちる

万能石鹸
すご腕くん
¥100

- * 油汚れ
- * どろんこ汚れ
- * 食器
- * 家具
- * バスタブやトイレ
- * 化粧パフ
- * ふきん など

アルコール薬物施設連絡会秋のフェスティバル

今回のテーマは『いいからやれ!』です。他の施設の仲間と演目や体験談などを通して依存症からの回復を分かち合うのがこのフェスティバルです。今年は11月28日に川崎市立労働会館で開催されました。STORYは恒例のヨガの演目を披露しました。このヨガは、会場の全員が参加して行われました。



平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

東京都世田谷区桜新町1-8-6
特定非営利活動法人 STORY
理事長 有信 雅子

(単位：円)

科 目		金 額
資 産 の 部	流動資産	28,857,711
	固定資産	50,049,239
	資産合計	78,906,950
負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	流動負債	3,063,671
	固定負債	2,205,884
	負債合計	5,269,555
	前期繰越正味財産	67,928,491
	当期正味財産増減額	5,708,904
	正味財産合計	73,637,395
	負債及び正味財産合計	78,906,950

日常の活動・行事

避難訓練(11月5日)



* 避難訓練開始です。



*今回は一時集合所の近くの公園まで避難経路を確認しました。



*生活訓練では月に1回料理のプログラムがあります。これは、お好み焼きを作った時の写真です。毎回、限られた予算内で同じものは作らないように工夫しています。

生活訓練の料理プログラム
AAからメッセージを運んでもらう
ミーティング
ソフトバレーボール練習
ヨガ

鳥山病院、井之頭病院、長谷川病院にメッセージを運ぶ
バースデー(同じ誕生日の方言葉のプレゼントを贈る会)
自主製品販売会(憩いの家バザー、日赤のバザー、民生委員大会バザー など多数)

:月1回
:月2回
:毎週水曜日
:月2回
:毎週木曜日
:2ヶ月に1回
:月1回

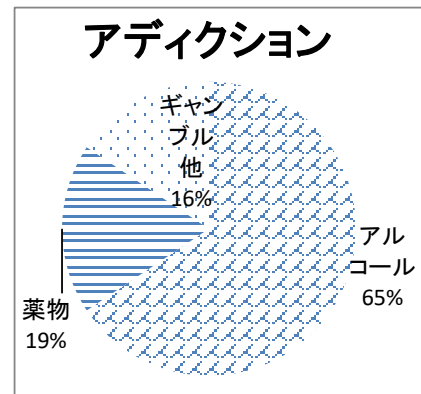
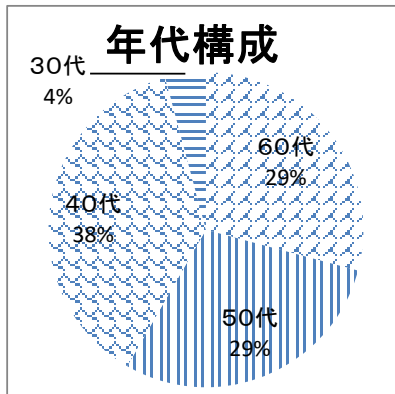
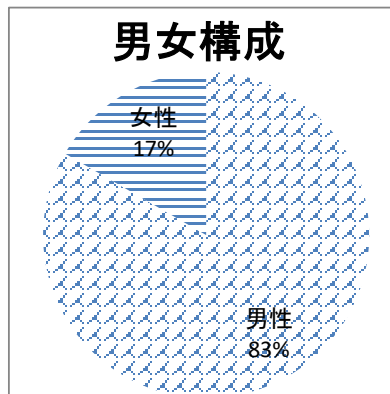
今後の予定

冬の大掃除(12月28日)
納会(12月29日)
久富稻荷神社へ初詣(1月3日)



*昨年の納会の一コマです。今年の納会もうすぐですね。

メンバー状況 (平成30年12月5日現在)



会員募集のお知らせ

特定非営利活動法人STORYの趣旨にご賛同、ご支援頂ける会員の方を募集しています。

正会員 入会金(個人・団体) 5,000円
年会費(個人・団体) 3,000円

賛助会員 入会金(個人・団体) 3,000円
年会費(個人・団体) 1,000円(一口)

郵便振替口座 口座番号 00100-3-591769
口座名義 特定非営利活動法人STORY



編集後記

今年は「すとおりの通信」を今月号を含め2回しか発行できませんでした。日常の業務に追われて、つい通信の発行を怠ってしまいました。反省しています。さて、今年を振り返れば10月にMさんの一般就労の嬉しいニュースがあった一方で、元気に通所していた若いメンバーのあまりにも突然の訃報が2月と10月にありました。私たちは、STORYのプログラムを大切に考えていた亡くなったお二人の姿を思い出し、今日一日を大切に過ごします。